

---

# とある狙撃手と風紀委員

モブキャラABC

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

とある狙撃手と風紀委員

### 【Nコード】

N0053BA

### 【作者名】

モブキャラABC

### 【あらすじ】

学園都市。

そこで蠢く一つの巨大な陰謀。

これは、それを止めるために奔走した一人の風紀委員とその仲間達の物語である。

## 動き出す陰謀の序章（前書き）

自分で書いてて一体どこのB級サスペンスだよっ！て突っ込みを入れそうになりました。

駄文ではありますがよろしく願います！！

## 動き出す陰謀の序章

学園都市。

東京西部を切り開いて作られた大都市である。

総人口230万人。

しかし、その大半は学生であるというのがこの街の特徴の一つであり、最も特筆すべき点は超能力の開発と研究だろう。科学の叡智が集約された都市。

これは、その学園都市で繰り広げられた物語の一つである。

「……と言うわけだ。引き受けてくれるかね？」

とあるビルの会議室のような場所で二人の男が話している。

一人は、スーツに身を包んだ初老の男性。

もう一人は、華奢な出で立ちでありながら普通の人間とは違う雰囲気を感じさせる男。

「折原和義。学園都市統括理事会12人の一人。彼の暗殺……確かに承知しました。それでは私は準備があるのでこれで失礼します」

「ああ。よろしく頼んだぞ」

なにやら物騒な会話をした後、華奢な体格の男が部屋を出て行った。

「彼に任せてよかったですか？正直……自分には彼があので学園都市の防備体制を潜り抜けてこの依頼を達成できるとは思えません？」

部屋の隅の影が動き、スーツを着た男に話しかけた。

スーツの男は部屋の隅に目をやると

「いや、あれでいいのさ。私も彼が100%この依頼を達成してくれるとは思っていないよ。これは本来の目的を遂行するためのいわば前菜なのだから……」

こうして夜はふけていく。

学園都市・第7学区 ジャッジメント 風紀委員155支部。

「ふわ〜あ。今日も今日とて平和です〜ってなあ」

椅子に座って背伸びをする少年……桜姫結城はさくらむすづき大あくびをしながら  
呟いた。

「こらっ！何呑気なこといつてるの！真面目に仕事しないと駄目  
！」

そんな彼の頭を紙の束でパンツと叩く少女……川端香奈。かわはたかな

「あーはいはい。まったく、うちの支部長さんはお仕事熱心な事で  
「まったく…結城も、もうちょっと風紀委員としての自覚をもって  
もらわないと困るよ?」

香奈がそこまで言ったとき、二人の男女が会話に入ってきた。

「まあまあ。落ち着きなよボス。一応、これでも

最優秀風紀委員賞の受賞者だ。やるときはやってくれるだろうさ」

「でもそれを取れた一番の功績は犯罪者の検挙率NO.1ってところ  
ですよー川端先輩!」

二人の男女……杉本亮太と牧野くるみが笑いながら言う。

「もう。亮太君とくるみちゃんまで……。あまりそんな事言っちゃ  
ますます天狗になっちゃうじゃない」

「そんじゃあ香奈。俺は今からパトロールにでも行って来る」

「あつ待って……てもう行っちゃった」

「あひゃひゃ!見事に逃げられちゃったねえ」

「はあ……。なんかボク、これからもうまくやっていけるのかどうか  
不安になってきたよ……」

はあ。と溜め息をつきながらいう香奈。

そんな彼女を励まそうとして？くるみが茶々を入れ始める。

「だいじょーぶだいじょーぶ！支部長の愛しの結城くんが支えてくれるよあひゃひゃひゃー！」

「い、愛しのってボクと結城はただの幼馴染でそういう関係じゃ…」

顔を若干赤くして否定する香奈。

「あつれえ？支部長さんは結城くんが好きなんじゃないの？」

「も、もう！いい加減にしてよー！」

平和で平和でどうしようもない光景だった。

続く。





**動き出す陰謀の序章（後書き）**

これからもよろしく！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0053ba/>

---

とある狙撃手と風紀委員

2011年12月31日01時48分発行